

「在宅医療講演会」アンケート集計結果

実施日時： R7.9.28（日）10：00～11：30

参加者数： 27人 アンケート回収数 27件

（１）今回の講演会を何で知りましたか？あてはまるものに１つ○をつけてください。

①市役所だより	②チラシ・ポスター	③ホームページ	④知り合いにすすめられた	⑤新聞
2人	17人	1人	5人	0人
その他				
2人（シズケア、職場掲示版）				

（２）講演会に参加しようと思った理由はなんですか？（複数回答可）

自分自身の参考にしたい	家族の参考にしたい	家族や知人にすすめられた	在宅医療や介護全般に興味がある	講師の講話が聞きたかった
11人	10人	1人	9人	5人
その他				
1人				

（３）講演内容はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった	未回答
14人	9人	1人	0人	3人

（４）在宅医療についてどう思いましたか？

以前より関心をもった	以前と変わらない	あまり興味がない
19人	2人	0人

（５）在宅医療講演会に今後も参加されたいですか？

参加したい	参加しない	内容によっては参加する
19人	0人	7人

（６）今後、自宅での医療や介護についてどのような話を聞きたいですか？（複数回答可）

病気や医療	歯や口腔	栄養	薬	介護保険サービス
4人	2人	3人	1人	7人
医療サービス	認知症関連	A C P（人生会議）	体験談等	その他
7人	10人	3人	7人	0人

（７）今回の講演会に関する感想

・講演内容への評価

「知らないことを沢山学べて勉強になった」

「在宅医療・訪問看護の実態を知り安心した」

「とても分かりやすい説明で今後の参考になった」

「事例紹介が多く、自分に重ねて考えることができた」

「病気になる前の関係性が大切という言葉が印象に残った」

・会場・進行に関する改善点

「スライドの文字が小さく見にくい」

「話が早く聞き取りづらい、もっとゆっくり話してほしい」

「高齢者も多いため途中休憩が必要」

「会場の設定が悪く、結局内容が伝わりにくかった」

「スライドにポイントをまとめた配布資料がほしい」

・在宅医療・訪問サービスの理解

「訪問看護・訪問診療の内容を具体的に理解できた」

「医療だけでなく、演奏会などの思いやりに感動」

「病院に通院できなくても訪問で支えられると知り心強い」

「在宅でも最期を迎えることができると実感した」

「在宅が難しいと思っていたが考えが変わった」

・家族・本人の気づき

「家族がどこまで支えられるかが在宅医療の鍵になる」

「本人と家族の話し合いが最も大切だと感じた」

「自分の老後について考えるきっかけになった」

「ひとり暮らしでは在宅は難しいと痛感した」

「88歳の母の将来を考える上で参考になった」

「主人を家で看取れた経験と重ねてありがたく聞いた」

・今後への要望

「認知症の方の看取り事例も知りたい」

「施設から自宅へ移るケースについても学びたい」

「ミキサー食の段階でも在宅が可能か知りたい」

「ACP（人生会議）の説明は難しく、もっと丁寧に解説してほしい」

「2024年問題や死因の変化を踏まえた具体的な情報が知りたい」